

第1回目 7月7日(金)

19時～20時30分

● 手話通訳あり

演題

「ヤングケアラー」を考える
～知ること、そして気づくこと～

講師

衣笠 尚貴 さん

(公財) 鳥取市人権情報センター 研究員

子どもが家の手伝いや家族の世話をする。これはごく普通のことだと思われるかもしれませんが。しかしヤングケアラーは、その年齢等に見合わない重い責任や負担を負うことで、「子どもとしての時間」を過ごすことと引き換えに、家事や家族の世話をしていることがあります。

さまざまな調査から、ヤングケアラーは悩みを抱えていてもその悩みを相談していないことも明らかとなっています。

ヤングケアラーの現状を知り私たちに何ができるのかを一緒に学びましょう。

第2回目 7月14日(金)

19時～20時30分

● 手話通訳あり

演題

「水平社創立100年と鳥取」

講師

西村 芳将 さん

鳥取県部落史研究会 副会長

大正11年、部落民自身の手で差別からの解放をかちとる水平社の運動が、京都から全国に広がりました。鳥取県内でもいくつかの水平社が結成され差別撤廃の声をあげました。一方で、県市の職員や警察による部落改善・融和事業が着々と成果をあげたのもこの頃です。

講演では、近代の鳥取県の部落改善事業の特徴について、資料をもとにお話しします。

2023年度 7月

人権と福祉のまちづくり講座



参加無料!

第3回目

7月20日(木)

10時～11時30分

演題

「こころゆったり子育てのコツ」
～乳幼児期のこころの成長とそのサポート～

講師

野田 諭さん

社会福祉法人 鳥取こども学園
子ども家庭支援センター「希望館」副所長

子育てをがんばっている、これからがんばろうとしている皆さん、ひとりで抱えようとしていませんか？また、三つ子の魂百までということわざもありますが、本当にそうなのでしょうか？

子育ては、一人でするものでもなく、失敗が許されないわけでもありません。むしろ、親子両方とも失敗しながら成長していく、そんなプロセスが子育てであり自分育て、親育てなのだと思います。ただ、それを受け入れてくれる環境がないと、辛いですよね。

今回は、「子育てってみんな大変なんだなあ」ということを子どもの成長のプロセスを通してお伝えし、周りの方に大変さを受け入れてもらうためにどんなことができるか、周りの方はどんなサポートができるか、お話できればと思います。

ほんの少し、こころゆったりできる時間を共に過ごせたらと思っています。

《会場・問合せ先》

鳥取市国府人権福祉センター

電話:(0857)27-4774 FAX:(0857)27-5016

